

## 1. 略歴

1986年4月	東京大学教養学部文科Ⅲ類 入学
1991年3月	東京大学文学部西洋史学専修課程 卒業
1991年4月	東京大学大学院人文科学研究科修士課程西洋史学専攻 入学
1994年3月	同 修了
1994年4月	東京大学大学院人文科学研究科博士課程西洋史学専攻 進学
1995年10月	アイルランド共和国ダブリン大学留学（～1997年9月） （1996年9月まではアイルランド政府給費留学生）
1999年3月	東京大学大学院人文社会系研究科博士課程西洋史学専攻 単位取得退学
1999年4月	東京大学大学院人文社会系研究科西洋史学研究室 助手
2002年3月	博士（文学）学位取得
2002年4月	岐阜大学教育学部社会科教育講座（史学） 助教授
2007年4月	同 准教授
2012年4月	東京大学大学院人文社会系研究科 准教授
2018年9月	東京大学大学院人文社会系研究科 教授

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

アイルランド近代史、近代ブリテン世界史、近代コスモポリタニズム

### b 研究課題

19世紀アイルランド農村史、近代ダブリン都市史、近代ブリテン世界史、近代コスモポリタニズム

### c 概要と自己評価

教育・研究・学内業務において、基本的責任を果たした。

### d 主要業績

#### (1) 著書

編著、勝田俊輔（上野格・森ありさとの共編）、『世界歴史大系 アイルランド史』、山川出版社、2018.6  
共著、勝田俊輔、竹内真人編『ブリティッシュ・ワールド——帝国紐帯の諸相』、日本経済評論社、2019.2

#### (2) 論文

勝田俊輔、「救済と改良——大飢饉期のアイルランド——」、『歴史学研究 特集人口と権力（Ⅱ）』、978、24-35頁、2018.12  
勝田俊輔、「近世アイルランド（アルスタ）の植民都市——「市場」と「文明」——」、『都市史研究』5号（小特集 植民地と都市そして地域）、5号、66-75頁、2018.12  
勝田俊輔、「18世紀西洋世界のコスモポリタニズム——コメントにかえて」、『日本18世紀学会年報』、34号、39-48頁、2019.6  
勝田俊輔、「アイルランド人移民——複眼的・長期的視点から」、『ヴィクトリア朝文化研究』、17号、53-72頁、2019.11  
勝田俊輔、「アイルランド大飢饉の研究動向——歴史研究と歴史認識（武井章弘との共著）」、『経済論集』33巻1・2号、33-50頁、2019.12

#### (3) 学会発表

国内、勝田俊輔、「アイルランド人移民——複眼的・長期的視点から」、シンポジウム「移民への錯綜する眼差し——排除と寛容のはざままで」日本ヴィクトリア朝文化研究学会第18回全国大会、日本女子大学、2018.11.17

#### (4) 教科書

『新世界史B 改訂版』、勝田俊輔、執筆、山川出版社、2019

## 3. 主な社会活動

### (1) 学外組織(学協会、省庁を除く)委員・役員

任意団体、史学会、評議員、2014.5～  
都市史学会、企画委員、編集委員